

～地域の魅力を活かした新ビジネスを創出～

令和2年度「TOKYOイチオシ応援事業」 支援対象が決定しました

東京都と(公財)東京都中小企業振興公社は、地域色あふれた様々な地域資源を活用し、地域の魅力向上に取り組む中小企業者等を支援する「TOKYOイチオシ応援事業」を実施しています。

この度、支援対象として**15件を決定**しましたのでお知らせします。今後、最長1年10カ月にわたり、新製品の開発等の経費助成と専門家によるハンズオン支援を行い、地域経済の活性化を目指します。

支援対象事業の例

※全事業の概要については【別紙】支援対象事業一覧をご覧ください。

なお、本助成事業の成果を動画で紹介しています。詳しくはこちらのQRコードからご覧ください。



「東京くみひもの魅力を活かす異素材への 新たな挑戦」 株式会社 龍工房 (中央区)

東京くみひもの素材として従来から利用されている「正絹(しょうけん)」ではなく、和紙糸や金属繊維等の異素材を使用した組紐を開発することで、建築資材等、帯締め以外の新たな可能性を探り、組紐文化を次世代につないでいく。



東京くみひも

「常温保存を可能にするレトルトくさやの開発」 合同会社 百寶堂 (八丈島)

前例のない「レトルトのくさや」を開発し、常温で輸送・保存ができ、焼くさやよりも身が柔らかく手軽に食べられるようにすることで、八丈島やくさやの認知度向上を図り、地域の活性化に貢献する。



東京のくさや

問い合わせ先

【制度全般に関すること】	産業労働局商工部地域産業振興課 電話 03-5320-4746 内線36-710
【助成金に関すること】	(公財)東京都中小企業振興公社助成課 電話 03-3251-7895
【ハンズオン支援に関すること】	(公財)東京都中小企業振興公社総合支援課 電話 03-3251-7882

1 助成事業の概要

対象事業	東京都内の地域資源を活用した、新製品・新サービスの開発・改良事業
対象経費	開発及び改良に要する経費の一部（直接人件費が含まれます）
助成限度額	1,500万円（助成対象経費の1/2以内）
助成対象期間	交付決定日から最長1年10カ月間
助成対象者	都内に主たる事業所のある中小企業者（会社・個人事業者）・組合等・一般財団法人・一般社団法人・特定非営利活動法人

2 ハンズオン支援

支援事業ごとに「地域応援アドバイザー」を配置して進捗管理を行うとともに、専門家による事業計画への事前アドバイスのほか、資金計画やマーケティングへの助言等、事業者ニーズに応じて、共に最善策を考えながらアドバイスを行う伴走型支援を行います。

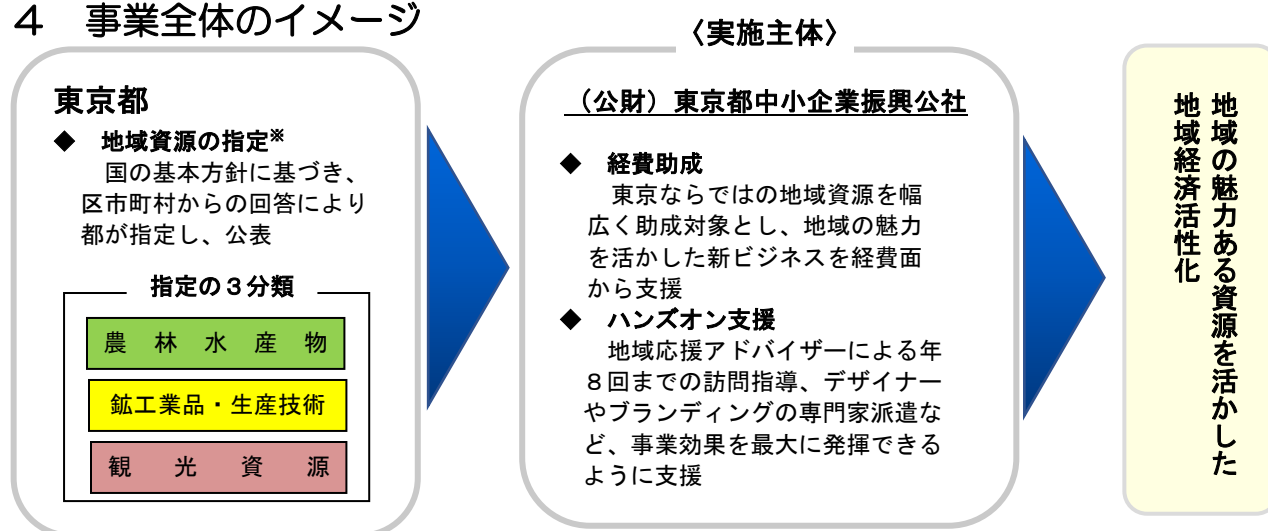
3 申請分野

東京の地域資源として、生産量、品質、機能、歴史的・文化的背景等の面で特徴があるもののうち、

- ①農林水産物（例：江戸東京野菜、アカイカ、こまつな、桑）
- ②鉱工業品・生産技術（例：江戸切子、江戸刺繍、つりしのぶ、東京地酒）
- ③観光資源（例：増上寺、六義園、等々力渓谷）

の3つの分野を支援対象としています。

4 事業全体のイメージ



※ 地域産業資源リスト「[TOKYOイテオシナビ](https://chiikishigen.tokyo/)」 <https://chiikishigen.tokyo/>

令和2年度TOKYOイチオシ応援事業 支援対象事業一覧

※ 50音順

	事業者名（所在地）	申請テーマ	活用する地域資源	事業内容
1	有限会社アットモル （昭島市）	超微量から大容量連続送液の高性能送液ポンプコントローラの開発案件	【鈹工業品・生産技術】 計測・分析機器	小型定量アクチュエータを制御するポンプコントローラを開発し、1～10,000 μ l/minの超微量から大量の連続送液を可能とすることで、医療機器業界のニーズを充足し、計測・分析機器業界や地域の活性化を図る。
2	池田地球株式会社 （港区）	町工場の技術力で環境対応ランドセルの開発	【鈹工業品・生産技術】 金属プレス加工品	従来手法で造られた素材ではなく、環境に優しい素材を使ったパーツを都内町工場と開発し、WWF（世界自然保護基金）の認証を受けた「地球環境に優しいランドセル」を完成させる。
3	株式会社ウイスコム （新宿区）	バーチャル東京タワーのVRショップ開発	【観光資源】 東京タワー	「バーチャル東京タワー」に、VRの魅力である没入感を維持したままショッピングを楽しめるバーチャルショップサービスの機能を開発し、他にはない魅力的な体験を提供することで、東京タワーの存在を世界中に発信する。
4	株式会社カットランド ジャパン （大田区）	直動型伸縮アームロボットの開発	【鈹工業品・生産技術】 産業用機械部品	これまでのロボットアームと異なり、コンパクトでありながら可搬重量を増やし、かつ耐久性に優れた直動型伸縮アームロボットを開発し、労働力人口の不足等の社会構造上の課題の解決に貢献する。
5	株式会社カノン （港区）	東京の秘境伊豆大島の資源を生かす挙式事業	【観光資源】 伊豆大島・裏砂漠	東京都より最も至近な離島である「大島」の魅力再発掘し、ハワイやバリ等の海外リゾートに並ぶリゾートウェディングプラン等を開発し、来島者や島内雇用の増加を図り地域経済の活性化を目指す。
6	木本硝子株式会社 （台東区）	未来を育み、女性が輝く江戸切子ジュエリー	【鈹工業品・生産技術】 江戸切子	輝きが魅力のクリスタルガラスに、江戸切子の技と宝石加工の技術、そして女性ジュエリーデザイナーによるデザインを組み合わせることで、「アクセサリ雑貨」とは異なる、新しいスタイルの「江戸切子ジュエリー」の開発を行う。
7	株式会社シカルナ・工房 （江戸川区）	葛飾から世界へ！テーマパーク型ソフビ工場	【鈹工業品・生産技術】 玩具	「ソフビ」の製造工程を体験・見学できるテーマパークで販売する、自社オリジナルの土産品を新たに開発することで、東京の地場産業の1つである「玩具」を広く発信し、次世代へソフビ文化の継承を図る。
8	株式会社ネイチャー企画 （八丈島）	八丈島沿岸におけるホエールウォッチング	【観光資源】 クジラの来遊域	2015年より「八丈島」沿岸への来遊が観測されているザトウクジラのホエールウォッチングに、新たな曳航式マイクの設定等の改良を図り、閑散期の来島者の増加や地域経済の活性化を目指す。
9	ハートツリー株式会社 （港区）	東京の森生まれエシカルバッグブランド開発	【鈹工業品・生産技術】 多摩産材	多摩産材の中でも利用価値の低い「未利用材」を活用してバッグに適した「木の糸」を開発し、東京から世界に向けて発信できるサステナブルな「木の布を使ったカバン」のバッグブランドを作る。
10	株式会社向日葵設計 （世田谷区）	街づくりに貢献するプロダクト・サービス開発	【観光資源】 世田谷線	地域に根づいた魅力的な名物プロダクト「世田谷線限定モデルのオリニギリシート」を駅周辺の商店街向けに開発することで、世田谷線の乗降客の増加やその地域の収益増加に貢献する。
11	合同会社百寶堂 （八丈島）	常温保存を可能にするレトルトくさやの開発	【鈹工業品・生産技術】 東京のくさや	前例のない「レトルトのくさや」を開発し、常温で輸送・保存ができ、焼くさやよりも身が柔らかく手軽に食べられるようにすることで、八丈島やくさやの認知度向上を図り、地域の活性化に貢献する。
12	ファイン株式会社 （品川区）	歯ブラシの柄に東京の檜の利活用！	【鈹工業品・生産技術】 多摩地域の木材	「多摩地区の檜の間伐材」を活用した生分解性樹脂でできた「檜の歯ブラシ」を開発し、東京発のエコな歯ブラシで都民の健康と東京都の自然を守る事業とする取組み。
13	株式会社プラネックス （墨田区）	北斎の魅力を最大限伝える作品案内ロボット	【観光資源】 すみだ北斎美術館	すみだ北斎美術館にて運用している、東京都産技研センターと共同開発をした案内ロボットを、多くの来館者で賑わう中でも、多言語で案内しながら人にぶつかることなく移動できるように改良する。
14	株式会社モーク・ワン （新宿区）	東京”深川七福神巡り”Webアプリ	【観光資源】 深川七福神めぐり	御朱印を受けられる期間が2週間程度と限られている「深川七福神巡り」を「Webアプリ」を利用してデジタル化することで、多くの参拝者に福を授けると共に1年を通じての集客により、地元商店会や神社の活性化に貢献する。
15	株式会社龍工房 （中央区）	東京くみひもの魅力を活かす異素材への新たな挑戦	【鈹工業品・生産技術】 東京くみひも	東京くみひもの素材として従来から利用されている「正絹（しょうけん）」ではなく、和紙糸や金属繊維等の異素材を使用した組紐を開発することで、建築資材等、帯締め以外の新たな可能性を探り、組紐文化を次世代につないでいく。